本文

官報

昭和七年八月六日
第千六百八十一號　土曜日

省令

◎農林省令第十八號
海岸砂防造林奬勵規則左ノ通定ム
昭和七年八月六日
農林大臣　後藤　文夫

海岸砂防造林奬勵規則

第一條　農林大臣ハ海岸砂地ニ於ケル飛砂防備上重要ナル保安林ニ付砂防造林ヲ奬勵スル爲本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍內ニ於テ奬勵金ヲ交付ス

第二條　奬勵金ハ左ニ揭グル府縣ノ費用ニ對シ之ヲ交付ス但シ其ノ費用ニ對シ別ニ國庫ヨリ奬勵金、補助金又ハ助成金ノ交付ヲ受クベキ場合ハ此ノ限ニ在ラズ
一　府縣ニ於テ行フ海岸砂地ノ砂防設備ノ新設若ハ補修又ハ海岸砂地ノ新植若ハ補植ニ要スル費用
二　海岸砂地ノ砂防設備ノ新設若ハ補修又ハ海岸砂地ノ新植若ハ補植ニ要スル費用ニ對シ府縣ノ交付スル補助金
三　前二號ノ事業ニ關シ府縣ノ行フ設計監督ニ要スル費用

第三條　奬勵金ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ交付ス
一　前條第一號及第二號ノ費用ニ對スルモノニ在リテハ海岸砂地ノ砂防設備ノ新設若ハ補修又ハ海岸砂地ノ新植若ハ補植ニ要スル費用ノ三分ノ二以內
二　前條第三號ノ費用ニ對スルモノニ在リテハ其ノ費用ノ二分ノ一以內

第四條　奬勵金ノ交付ヲ受ケントスル府縣ハ申請書ニ左ニ揭グル書類ヲ添附シ每年一月三十一日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

一　樣式第一號ニ依ル事業豫定書
二　樣式第二號ニ依ル事業計畫書
前項ノ書類ノ外第二條第三號ノ費用ニ對スル奬勵金ノ交付申請書ニハ樣式第三號ニ依ル事務費豫算書ヲ添附スベシ
前二項ノ書類ノ外農林大臣ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第五條　奬勵金交付ノ指令ヲ受ケタル府縣前條第一項各號又ハ第二項ノ書類ニ記載シタル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ

第六條　第二條第二號ノ費用ニ對スル奬勵金交付ノ指令ヲ受ケタル府縣奬勵金ノ交付ヲ請求セントスルトキハ請求書ニ樣式第四號ニ依ル精算書ヲ添附シ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

第七條　奬勵金ノ交付ヲ受ケタル府縣ハ樣式第五號ニ依ル成績表及樣式第六號ニ依ル決算書ヲ翌年度七月三十一日迄ニ農林大臣ニ提出スベシ

第八條　府縣ニ於テ交付ヲ受ケタル奬勵金ノ全部ヲ當該年度內ニ支出スルコト能ハザルトキハ其ノ殘額ヲ當該年度後ニ於テ行フ同一ノ事業ニ對シ支出スベキ義務アルモノトス但シ支出スベキ見込ナキトキハ其ノ旨ヲ前條ノ決算書ニ附記スベシ此ノ場合ニ於テハ農林大臣ハ其ノ金額ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

前項ノ場合ニ於テ金額ノミヲ繰越シ使用セントスルトキハ其ノ事業ニ付當該年度六月三十日迄ニ第四條第一項各號又ハ同條第二項ノ書類ヲ提出シ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ

第九條　府縣ニ於テ交付シタル補助金ノ全部又ハ一部ノ還付アリタルトキハ農林大臣ハ其ノ金額中國庫奬勵金ニ相當スル金額ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第四條中一月三十一日迄トアルハ昭和七年度ニ限リ九月三十日迄トス

樣式
第一號

自昭和　年度海岸砂防造林事業豫定書
至昭和　年度
府縣營

事業種類	施業地積	施業次年度	經費						備考
		初年度		次年度		三年度		計	
		單價	經費	單價	經費	單價	經費		
			國庫奬勵金		國庫奬勵金		國庫奬勵金	國庫奬勵金	
造林新植	ヘクタール	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
砂防新設		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
小計			圓		圓		圓	圓	
造林補植		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
砂防補修		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
小計			圓		圓		圓	圓	
計			圓		圓		圓	圓	

補助

事業種類	施業地積	施業次年度	經費						備考
		初年度		次年度		三年度		計	
		單價	經費	單價	經費	單價	經費		
			國庫補助金		國庫補助金		國庫補助金	國庫補助金	
造林新植	ヘクタール	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
砂防新設		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
小計			圓		圓		圓	圓	
造林補植		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
砂防補修		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
小計			圓		圓		圓	圓	
計			圓		圓		圓	圓	

備考
施業地積欄ニハ造林又ハ砂防設備ノ區域ノ地積ヲ揭記スベシ但シ重複スル場合ニハ其ノ地積ヲ朱記スルコト

官報　第一六八一號　昭和七年八月六日　土曜日

許可 1681 号

第1681号 本文

第二號

昭和 年度府(縣)營(補助)海岸砂防造林事業計畫書

第 號施業地

施業地 郡(市)町(村)大字字地番何々保安林

土地所有者 住所氏名

施業者 住所氏名

施業地積 ヘクタール

土地使用權ノ種類

施業理由 地況國土保安竝ニ土地利用上施業ヲ必要トスル理由

施業經費

施業內譯

年度	施業種別	數量	單位	單價	金額	備考
				圓	圓	
昭和何年度(初年度)	堆砂垣		メートル			
	覆簀		枚			
	杭木		本			
	何々					
	雜費					
	計					
同何年度(次年度)	何々植栽		本			
	何々					
	雜費					
	計					
同何年度(次年度)	何々補修		メートル			
	何々					
	雜費					
	計					
同何年度(三年度)	何々植栽		本			
	何々					
	何々					
	計					
同何年度(三年度)	何々補植		本			
	何々					
	何々					
	計					
合計						

備考

一 事業計畫書ニハ一施業地毎ニ番號ヲ附シ著手ヨリ完了迄ヲ記入スルコト

二 事業計畫書ニハ陸地測量部五萬分ノ一地形圖ニ砂防造林ノ既濟及未濟ノ區域(未濟區域ニ付テハ申請ニ係ル施業地ト否ルモノトヲ區別スルコト)ヲ記入シ添附スベシ但シ地形圖ニ依リ難キ箇所ハ適宜調製スルコト

三 樣式第一號ノ備考ヲ準用スルコト

第三號

自昭和 年度
至昭和 年度 海岸砂防造林事務費豫算書

支出科目 費目	初年度 豫算額	初年度 國庫奬勵金見込額	次年度 豫算額	次年度 國庫奬勵金見込額	三年度 豫算額	三年度 國庫奬勵金見込額	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
何々 總額							
俸給							技手何人分一人年額何圓
旅費							技手何人分一人一日何圓
雜費							技手何人一人何圓

第四號

昭和 年度海岸砂防造林補助金交付精算書

施業地	施業地積 豫定地積	施業地積 實施地積	施業種別 事業種	數量 豫定數量	數量 實行數量	經費 豫算額	經費 決算額	補助金 豫算額 國庫奬勵金	補助金 豫算額 府縣負擔	補助金 交付額 國庫奬勵金	補助金 交付額 府縣負擔	備考
	ヘクタール	ヘクタール				圓	圓	圓	圓	圓	圓	
何年度分何號			堆砂垣					|	|	|	|	
			新植					|	|	|	|	
			何々					|	|	|	|	
小計												
何年度分何號			何々					|	|	|	|	
			何々					|	|	|	|	
小計												
計												

備考

一 施業地每ニ其ノ小計ヲ掲スルコト

二 施業地欄中「(何年度分)」トアル箇所ニハ初年度、次年度又ハ三年度ノ別ヲ記載スルコト

第五號

昭和 年度海岸砂防造林成績表

府縣營

施業箇所	施業地別	施業地積	種別	數量	施業經費	備考
		ヘクタール			圓	
郡 村 大字 字 地番	何々保安林		新植			國庫奬勵金額
			何々			府縣負擔額
			何々			
			計			
市 町 地番	何々保安林		補植			國庫奬勵金額
			何々			府縣負擔額
			何々			
			計			
計						國庫奬勵金額 府縣負擔額

補助

施業箇所	施業地別	施業地積	種別	數量	施業經費	補助金額	備考
		ヘクタール			圓	圓	
郡 村 大字 字 地番	何々保安林		新植				國庫奬勵金額
			何々				府縣負擔額
			何々				
			計				
市 町 地番	何々保安林		補植				國庫奬勵金額
			何々				府縣負擔額
			何々				
			計				
計							國庫奬勵金額 府縣負擔額

第六號

昭和 年度決算書

海岸砂防造林費決算

		豫算額	決算額	差引過不足	備考
		圓	圓	圓	
總金額					
內譯 國庫奬勵金	本年度交付額				
	前年度繰越額				
	計				
內譯 府縣負擔	本年度豫算額				
	前年度繰越額				
	計				

備考 第八條第一項ノ規定ニ依リ支出スベキモノニシテ事業ト共ニ繰越シタルモノニ付テハ其施業地每ニ金額ヲ本表ノ末尾ニ附記スルコト

海岸砂防造林事務費決算

費目	總額 本年度豫算額	總額 前年度繰越額	總額 計	決算額	差引過不足	國庫奬勵金 本年度交付額	國庫奬勵金 前年度繰越額	府縣負擔 本年度豫算額	府縣負擔 前年度繰越額	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
總額										
俸給										
旅費										
雜費										

告示

◉大藏省告示第百八十五號

紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券ノ利札左ノ如シ

昭和七年八月六日 大藏大臣 高橋 是清

名稱	記號	額面金額種類	番號	利子支拂期	記名者
特別五分利公債(利札)	を	百圓	二九〇、九三五	昭和二年十二月渡	蒲田白山神社氏子總代管理人 九澤 安三
同	わ	同	自八七四、七五二 至八七四、七五四	同	同
同	同	五拾圓	七八三、七六四 七八三、七六五	同	同

◉農林省告示第二百三十二號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

昭和七年八月六日 農林大臣 後藤 文夫

字	地番		面積
			町段畝歩
長崎縣佐世保市赤崎免 大川內	一、二五四ノ四		一二〇〇
同靍石免 下樫ノ本	九三四	見込	一三〇〇ノ內 一二二二
同	九三五	同	一九〇九ノ內 九二二
同	九三六ノ一	同	三〇八ノ內 一六〇五
同赤崎免 川內	六五〇ノ一		一七二二
同八幡町 ｜	三一ノ一〇		一七〇四
同西彼杵郡長與村岡鄉 西平	二、九三六	實測	六、一九〇〇ノ內 七〇六

◉遞信省告示第千四百七十八號

大正十五年四月遞信省告示第八百二十五號(神戸港修築工事中船舶航行禁止方ノ件)中昭和七年八月十五日ヨリ左ノ通改正ス

昭和七年八月六日 遞信大臣 南 弘

船舶航行禁止區域表(甲號表)及操業區域表(乙號表)中Hノ項ヲ左ノ通改正シ各末尾ニVノ項ヲ追加ス

甲號表

操業區域	禁止區域	標識
V	V區域內ニ碇泊セル浚渫船其ノ他作業用機械船ヲ中心トシテ一二〇米ノ半徑ヲ以テ畫ケル圏內若ハ同區域內ニ於テ更ニ指定スル區域ヲ禁止	浚渫船其ノ他作業用機械船ニハ內務省所定ノ標識ヲ揭揚ス又「更ニ指定スル區域」ハ(う)點ニ碇置スル挂燈浮標(赤色單閃光ヲ發シ明〇、三秒暗二、七秒ノ明暗裝置ヲ有ス)以西ノ區域トシ晝間ハ其ノ周圍要所ニ紅白染分ケノ標竿ヲ立ツ

乙號表

區域名稱	摘要	表中記載ノ各點位置(概位) 基點	點ノ名稱	基點ヨリノ方位及距離 眞方位 (度 分)	距離 (米)	備考
H	(ト)(チ)(リ)(つ)(そ)(む)(ら)(ヌ)及(ル)ノ各點ヲ順次連結セル直線ト埋立地陸岸トヲ以テ包圍スル區域	第四突堤信號所	ト	一三、三〇	七二〇	
			チ	五三、一五	六四〇	
			リ	五五、四〇	一、二五〇	
			つ	三六、一五	一、三四〇	
			そ	三四、一五	一、二二五	
			む	三一、五〇	一、二四七	
			ら	三四、一五	一、三六〇	
			ヌ	二四、四〇	一、四九七	
			ル	二〇、〇〇	一、三一五	
			ラ	五五、三〇	一、二七五	
			ム	五一、三〇	六六〇	
V	(そ)(つ)(ね)及(な)ノ各點ヲ結フ直線ノ北側及西側幅五十五米ノ區域	第四突堤信號所	ね	四一、〇〇	一、七一五	(そ)及(つ)點ハHノ項ニ記載ノ通リ、(う)點ハ工事ノ進捗ニ伴ヒ順次(つ)(ね)及(な)點ニ向ヒ隨時移動セシム
			な	三六、〇〇	一、七七〇	
			う	三五、一〇	一、二八〇	

備考
(う)點ニ碇置スル挂燈浮標ハ昭和七年九月下旬ヨリ實施ノ豫定

◎遞信省告示第千四百七十九號
內務省神戸土木出張所ニ於テ神戸港修築工事ノ爲左記ノ挂燈浮標(昭和七年八月遞信省告示第千四百七十八號參照)ヲ設置シ昭和七年九月下旬頃ヨリ點燈實施スル旨同所ヨリ報告アリタリ追テ點燈實施ノ上ハ更ニ告示スヘシ

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

神戸港假設第十三號挂燈浮標

一、位　　置　濱邊通地先海面
一、構造及著色　鐵造圓筒形上部ニ格子製三角形檣ヲ組立テ頂上ニ燈器ヲ揭ク紅色
一、自平均水面至燈火高　三米三三
一、等級及燈質　アセチリン瓦斯閃紅光每三秒時間ニ一閃光ヲ發ス
一、明　　弧　全度
一、光達距離　晴天ノ夜四浬
一、燭　光　數　二十四
一、方位及距離　第四突堤信號所ハ二一五度一〇分一二八〇米
一、記　　事　本浮標ハ工事ノ進捗ニ伴ヒ五七度ノ方向ヘ隨時移動シ原位置ヨリ四七〇米ニ至リシ後ハ其ノ方向ヲ三二七度ヘ變更シ轉向後一七〇米移動ス

◎遞信省告示第千四百八十號
昭和七年七月二十九日ヨリ左記電信取扱所ノ事務ヲ開始ス

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

名稱	位置
宮殿丸無線電信取扱所	辰馬汽船株式會社 所屬汽船宮殿丸

◎遞信省告示第千四百八十一號
昭和七年七月十九日限リ左記電信取扱所ヲ閉鎖ス但シ當該所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

名稱	位置	承繼局
白辰丸無線電信取扱所	合資會社辰馬商會所屬汽船白辰丸	橫濱郵便局

◎遞信省告示第千四百八十二號
昭和七年七月三十一日限リ左記電信取扱所ヲ閉鎖ス但シ當該所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記電信局之ヲ承繼ス

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

名稱	位置	承繼局
金泉丸無線電信取扱所	石原產業海運合資會社所屬汽船金泉丸	神戸中央電信局

◎遞信省告示第千四百八十三號
無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

一、施設者名　石原合名會社
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、海運事業及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船名古屋丸(定繫港神戸)
四、呼出符號　JJDE
五、通常通達距離　可聽持續電波　晝間四百「キロメートル」
　持續電波　同　五百「キロメートル」
六、裝置方式　安立眞空管式
七、空中線電力　二百五十「ワット」
八、使用周波數(波長)　可聽持續電波三百七十五「キロサイクル」(八百「メートル」)、同四百十「キロサイクル」(七百三十「メートル」)、同四百二十五「キロサイクル」(七百五「メートル」)、同五百「キロサイクル」(六百「メートル」)
　持續電波百二十五「キロサイクル」(二千四百「メートル」)、同百三十六「キロサイクル」(二千二百「メートル」)、同百四十三「キロサイクル」(二千百「メートル」)
九、通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第千四百八十四號
左記私設無線電信機器裝置船舶名ヲ下記ノ通變更ノ旨屆出アリタリ

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

關係告示	施設者名	舊機器裝置場所	新機器裝置場所
昭和六年十一月遞信省告示第二千三百五號	加能汽船株式會社	汽船扇海丸	汽船加能丸

◎遞信省告示第千四百八十五號
昭和七年七月十五日限リ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「加能扇海丸託送」ノ項ヲ削除ス

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

◎遞信省告示第千四百八十六號
昭和七年七月十六日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「咸鏡丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
加能丸託送(加能汽船株式會社加能丸)	JZLB	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第千四百八十七號
昭和七年七月十六日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「島谷鮮海丸託送」ノ項ヲ左ノ通改ム

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
鮮海丸託送(島谷汽船株式會社鮮海丸)	JKNB	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第千四百八十八號
外國郵便爲替金又ハ外國郵便振替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

昭和七年八月六日　遞信大臣　南　　弘

貨幣種別		邦貨一圓ニ對スル外國貨幣額	外國貨幣一單位	外國貨幣一單位ニ對スル邦貨額
英國貨幣	振出	1/6$\frac{1}{8}$ 即一「シリング」六「ペンス」一二五〇	ポンド	一三圓二四・一三八
			シリング	六六・二〇七
			ペンス	五・五一七
	到著	1/6$\frac{7}{16}$ 即一「シリング」六「ペンス」四三七五	ポンド	一三　〇一・六九五
			シリング	六五・〇八五
			ペンス	五・四二四
米國貨幣	振出	26$\frac{3}{8}$ 即二十六「セント」三七五〇	ダラー	三　七九・一四七
	到著	27 即二十七「セント」	ダラー	三　七〇・三七〇
カナダ貨幣	振出	29$\frac{3}{4}$ 即二十九「セント」七五〇〇	ダラー	三三六・一三四
	到著	31$\frac{5}{8}$ 即三十一「セント」六二五〇	ダラー	三一六・二〇六
佛蘭西貨幣	振出	六「フラン」六十四「サンチーム」	フラン	一五・〇六〇二
	到著	六「フラン」九十「サンチーム」	フラン	一四・四九二八
獨逸貨幣	振出	一「ライヒスマルク」〇九「ペンニッヒ」	ライヒスマルク	九一・七四三一
	到著	一「ライヒスマルク」十三$\frac{1}{2}$「ペンニッヒ」	ライヒスマルク	八八・一〇五七
瑞西貨幣	振出	一「フラン」三十三「サンチーム」	フラン	七五・一八八〇
白耳義貨幣	振出	一「ベルガ」八十六「サンチーム」	ベルガ	五三・七六三四
和蘭貨幣	振出	六十四「セント」	フロリン	一五六・二五〇〇
蘭領東印度貨幣	振出	六十四$\frac{1}{2}$「セント」	フロリン	一五五・〇三八八
瑞典貨幣	振出	一「クローナ」四十二「オール」	クローナ	七〇・四二二五
諾威貨幣	振出	一「クローネ」四十七「オール」	クローネ	六八・〇二七二
丁抹貨幣	振出	一「クローネ」三十四「オール」	クローネ	七四・六二六九
アイスランド貨幣	振出	一「クローナ」六十六「オール」	クローナ	六〇・二四一〇
ダンチッヒ自由市貨幣	振出	一「グルデン」八十八「ペンニッヒ」	グルデン	五三・一九一五
アルゼンティン貨幣	振出	50 即五十「センタヴォ」	ペソ	二〇〇・〇〇〇
ブラジル貨幣	振出	三「ミルレイス」二百「レイス」	ミルレイス	三一・二五〇〇

敍任及辭令

◎昭和七年七月二十五日
從七位勳八等　藤井　薰三
敍勳七等授瑞寶章

◎昭和七年八月五日
公使館一等書記官從五位勳六等　杉下裕次郎
任外務書記官
敍高等官三等
外務書記官從五位勳四等　宮崎勝太郎
任大使館一等書記官
敍高等官三等
陸軍技手正七位勳六等　佐藤　稻夫
陸軍技手正七位勳七等　南部　武雄
陸軍技手陸軍砲兵上等工長從六位勳六等　長谷川貞一郎
陸軍技手從七位勳七等　池田　幸藏
陸軍技手正七位勳六等　安養寺可彥
(各通)
任陸軍技師
敍高等官六等
奈良刑務所教師　西域　了誓
教誨師ニ任ス
三重縣道路技手兼三重縣土木技手　成田　謙治
土木技師兼道路技師ニ任ス
高等官八等ヲ以テ待遇セラル
陸軍技師　富永　倉平
同　長澤寸美遠
(各通)
陸軍技師　梶川　重雄
同　山田　有實
同　菊池　謙治
(各通)
陞敍高等官五等
資源局統計官兼資源局事務官　內田源兵衛
依願免本官
休職衞生技師　原崎　秋太
地方農林技師　土居正次郎
(各通)
依願免本官
內務技師　砂治　國良
願ニ依リ本職ヲ免ス(以上八月四日內閣)
衞生技師　江本　七福
土木局勤務ヲ命ス(七月二十一日內務省)
和歌山縣書記官　山內　義文
沖繩縣衞生技師ニ補ス(八月四日同)
和歌山縣市吏
市制第百七十條第二項ニ依リ和歌山縣市吏員懲戒審査會員ヲ命ス
町村制第百五十條第二項ニ依リ和歌山縣町村吏員懲戒審査會員ヲ命ス
地方事務官　古城　林
市制第百七十條第二項ニ依リ三重縣市吏員懲戒審査會員ヲ命ス
町村制第百五十條第二項ニ依リ三重縣町村吏員懲戒審査會員ヲ命ス(以上八月四日同)
陸軍技師　富永　倉平
同　長澤寸美遠
(各通)
賜二級俸
同　梶川　重雄
一級俸下賜
同　山田　有實
四級俸下賜
同　菊池　謙治
六級俸下賜
同　佐藤　稻夫
同　南部　武雄
(各通)
八級俸下賜
補陸軍造兵廠廠員
同　長谷川貞一郎
同　安養寺可彥
(各通)
八級俸下賜
補陸軍造兵廠大阪工廠廠員
同　池田　幸藏
八級俸下賜
補陸軍造兵廠火工廠廠員(以上八月五日陸軍省)
襟裳軍醫長海軍軍醫大尉　刈谷　一夫
補吳海軍病院部員
海軍軍醫大尉　原田　昌雄
補襟裳軍醫長(以上八月五日海軍省)
海軍通信學校附兼教官海軍特務少尉　河田　敬一
吳鎭守府附被仰付(七月三十日吳鎭守府)
東京帝國大學教授　龜山　直人
滿洲ヘ出張ヲ命ス(八月三日文部省)
東北帝國大學助教授　武藤　完雄
同　的場　幸雄
同　小川　芳樹
同　永井　健三
(各通)

第1681号　本文

第1681号 本文

海圖　六二三—六二二—六二〇
誌類　誌一七・一九九頁—七年七三一項(削除)
出所　一九三二年Singapore告示二六項(日本郵船株式會社)

○七年九五〇項
Borneo西岸—Tambelan Id.北西岸　淺灘發見
位置　Sedua Besar頂(八八六)ヨリ　一一三½度　一・五六浬
北緯一度〇二⅞分　東經一〇七度三一⅘分(概位)
水深　三⅜尋(六米)
海圖　五五二
誌類　誌一三〇追・二頁
出所　一九三二年Batavia告示七八項

○七年九五一項
圖誌訂正
誌一A・
八一頁二〇行至二三行淡水ニ關スル記事ヲ下記ノ通訂正シ同記事ニ關スル七年七六九項(ロ)ヲ削除ス
淡水　築地三號地東側同四號地南西ニ主トシテ沖懸リ船舶ニ運搬供給用ノ給水栓アリ又棧橋東側及西側ニ主トシテ同棧橋繫留船舶ニ直接給水用ノ給水栓アリ
給水料金ハ一噸ニ付沖懸リ船舶ハ金四十三錢ニシテ棧橋繫留船舶ハ金四十錢ナリ但シ料金ハ隨時變更セラルヘシト謂フ(名古屋港務所)

○七年九五二項(二區)(一時關係)
Sumatra東岸　Bunka I.北東岸—Horse Rks.南方　淺瀨存在
記事　Horse Rks.南方下記位置ニ水深一⅞尋(三・二米)(底質石花)直徑約七五米ノ淺瀨發見セラレタリ該淺瀨ハ海水ノ變色ニ依リ顯著ナリ詳細ハ更ニ告示ス
位置　南緯二度一九分四五秒　東經一〇六度三〇分四五秒(海圖五九二號ニ依ル)
海圖　五九二—五八九—六〇九
誌類　誌一六・一三三頁
出所　一九三二年Batavia告示七六項

○七年九五三項(二區)
南太平洋　Fiji Islands Viti Levu-Suva Harbour　庫船位置變更
記事　岸壁北西方約三鏈ニ圖載セルCoal Hulkハ北方約六鏈ニ移轉セラレタリ
位置　Tamavua Bn.燈標ヨリ　三〇六度　三・一鏈(五七〇米)
南緯一八度〇七⅞分　東經一七八度二五⅝分(概位)
海圖　二二四九
出所　軍艦淺間

○七年九五四項(二區)
Hawaiian Islands Oahu Island-Honolulu Harbour　夜標撤去
記事　Honolulu Harbourノ北方下記位置「パイナップル」型槽上ノ夜標ハ撤去セラレタリ依ッテ海圖上「掛燈槽」ヲ「水槽」ニ改記ス
位置　北緯二一度一九⅜分　西經一五七度五二⅝分(概位)
海圖　二〇一四
出所　一九三二年米告示一八七六項

○七年九五五項(二區)
New Zealand North Island—Port Nicholson　礁擴延
記事　Hope Shoalハ同燈標ノ西方約一・二鏈迄擴延シアリト謂フ依ッテ海圖上同燈標ノ西方適宜ノ所ニ「Hope Shoalハ燈標ノ西方約一・二鏈迄擴延ス(昭和七年)」ヲ記載ス
位置　南緯四一度一七⅝分　東經一七四度五一⅜分(概位)
海圖　二四六五
出所　軍艦淺間

○七年九五六項(二區)(豫告)
New Zealand North Island—Port Nicholson　標識變更
(一)記事　Main Entrance東側Pencarrow Hd.導燈前燈(群閃白光、紅光分弧アリ)ハ撤去セラレ其ノ南東方約三・一浬ノBaring Headニ移設セラルル豫定ナリト謂フ
位置　Baring Head
南緯四一度二四⅖分　東經一七四度五二⅜分(概位)
(二)記事　Main Entrance西側Seatoun東方Steeple Rk.附近淺瀨ノ東端ヲ標示スル黑塗浮標ハ其ノ北東方約六鏈ニ圖載セル燈標ト同式ノ櫓型燈標ニ代置セラルル豫定ナリト謂フ
位置　南緯四一度一九⅝分　東經一七四度五〇⅜分(概位)
海圖　二四六五—二四六二—二四五五—(一)二四六九—二四三一
出所　軍艦淺間

○七年九五七項(二區)
Portuguese East Africa — Maunhane Point　燈臺燈質等變更
記事　Maunhane Point燈臺ノ燈質(不動白光)等ハ下記ノ通變更セラレタリ
位置　南緯一二度五八⅞分　東經四〇度三六分(概位)
略記　Fl. ev. 5sec., 74 ft. 14M.
細目　燈質閃白光、每五秒ニ一閃(閃〇・五秒、暗四・五秒)、燈高高潮面上七四呎(二二・六米)、光達一四浬
海圖　三三二一
出所　一九三二年英告示八六八項

○七年九五八項(二區)
Africa東岸　Mozambique Harbour—Lumbo　燈竿設置
記事　Lumbo棧橋ノ外端ニ不動紅光燈竿設置セラレタリ
位置　棧橋外端ノ中央
南緯一五度〇〇⅝分　東經四〇度四〇⅜分(概位)
略記　F. R. 3M.
燈質　不動紅光、光達　三浬
海圖　三二九三
出所　一九三二年米告示一七九五項

○七年九五九項
(一)書誌新版

番號	書名	目錄記入頁	刊行年月	定價	記事
誌二追	內海水路誌追補第二	八五	昭和七年七月	四〇	昭和七年五月迄ノ水路告示(六二三項迄)及其ノ他ノ資料ニ據リ內海水路誌關係事項ヲ加除訂正シ同追補第一ニ追加改訂ノ上列記セルモノナリ
誌一〇五	昭和八年航海年表	八六	昭和七年七月	一三〇	日々ノ天體ノ位置ニ關シ天文航法推算ニ必要ナル諸表竝ニ日月出没時天體ノ現象ニ關スル諸表ヲ掲ケタルモノナリ
誌一一〇A	昭和八年潮汐表上卷	八六	昭和七年七月	一三〇	日本、南洋群島、西伯利亞東岸、支那東岸、東叢島及南支那海附近ノ昭和八年ニ於ケル潮汐及潮流ニ關スル諸表竝ニ記事ヲ掲ケタルモノナリ

(二)書誌新版

番號	書名	發行年月	發行定日	定價
誌二〇二	水路要報第一一年第八號	昭和七年八月	每月一日	二〇

(三)書誌廢版

番號	書名	刊行年月	記事
誌二追	內海水路誌追補第一	昭和六年一〇月	昭和七年七月內海水路誌追補第二ヲ以ッテ廢ス

○項外
(一)航行上注意ヲ要スヘキ浮流物

發見日時	位置	概位	種類	記事	出所
七月三一日一九一五	支那東岸汕頭港口Good Hope Cape燈臺南微東方約三一浬	北緯二三度四七分 東經一一七度〇四分	戎克	破損漂流	汽船「フレシヤン」丸 放送 無電告一二三一

(二)Sumatra西岸—Benkulen Road　立標亡失
Benkulen Road ノ導礁(南緯三度四七分　東經一〇二度一四⅘分、概位)上ニ設置ノ截頭圓錐形頭標附黑塗鐵造立標ハ亡失セリト謂フ(海圖五九六(二分圖)參照)(一九三二年Batavia告示八六項)

(三)Panama運河航行ニ關シ
Panama運河當局ハ下記記事ノ如キ發表ヲナセリ
「交通ノ減少ニ由リ一九三二年七月三日ヨリ曳航機關車(牽引車)ノ運轉回數ヲGatun及Miraflores閘門ニ於テハ四回ヲ三回ニ亦Pedro Miguel閘門ニ於テハ三回ヲ二回ニ減スヘシ
此ノ結果午前九時三〇分以前及午後五時三〇分以後ハGatun及Miraflores閘門ニ於テハ其ノ一側ノミ通航ノ用ニ供セラル右ノ減少ニ依リ各船舶ニ對シ大ナル遲延ヲ來タサシムルカ如キ事ナカルヘシ」(日本郵船株式會社)

(四)揚子江口—South Channel Yangtse Entrance燈船偏在
昭和七年七月二十一日及同二十九日上海出入港ノ際ノ實驗ニ依レハYangtze Entrance燈船ハ海圖記載位置ヨリ二七五度一・二五浬ノ處ヘ偏在シアルヲ認メタリト謂フ(汽船秩父丸)(海圖四九一號參照)

昭和七年八月六日
水路部長　植村茂夫

注意(本記事ハ每月頭ノ告示ニノミ附記ス)
水路告示ハ每週土曜日(公休日ニ當ルトキハ次週月曜日)ノ官報ニ掲載ス、艦船ニテ告示印刷物ヲ受領スル迄ニハ相當時日ヲ要ス可キヲ以テ航海者ハ常ニ上記官報ニ注意スルヲ要ス
當部刊行ノ圖誌類ハ下記ノ各地ニ於テ販賣ス
日本郵船株式會社東京本店○橫濱、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、上海ノ七支店○函館、基隆、小樽、釜山ノ四代理店及大連出張所○日本船主協會(神戸)
此ノ告示印刷物、水路報告用紙及航海報告用紙ハ若干部ヲ上記ノ圖誌販賣所ニ備ヘ置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス
下記各港ノ各國水路告示閲覽所ニハ一般航海者ノ閲覽ニ便スル爲當部水路告示ヲ送付シアリ

港名	場所
橫濱	橫濱稅關港務部
大阪	大阪稅關港務部
神戸	神戸稅關港務部
門司	門司稅關港務部
長崎	長崎稅關港務部
函館	札幌遞信局海事部
室蘭	室蘭市役所
基隆	臺北州港務部
釜山	朝鮮總督府遞信局釜山海事出張所
仁川	同上仁川海事出張所
大連	關東廳海務局
Bangkok. (Siam.)	The Harbour Master.
Manila. (Luzon.)	U. S. Coast and Geodetic Survey Field Station. Intendencia Building, Manila.
Balik Papan. (Borneo.)	The Harbour Master.
Tanjong Priok. (Java.)	The Harbour Master.
Surabaya. (Java.)	The Harbour Master.
Bombay. (India.)	Headquarters Royal Indian Marine.
Durban. (Port Natal.) (South Africa.)	Shipping Master at the Point Custom, Point, Port Natal.
Cape town. (South Africa.)	The Port Captain—Cape Town.
Honolulu. (U. S. A.)	Old Naval Station.
Seattle. (U. S. A.)	Branch Hydrographic Office.
Portland, Oreg. (U. S. A.)	Branch Hydrographic Office.
San Francisco. (U. S. A.)	Branch Hydrographic Office.
San Pedro. (U. S. A.)	Branch Hydrographic Office.
Mexique, Mexico.	Secretria de Communicaciones, y Obras publicas, Departomento de Marina Mercante y Faros de Mexico—Mexico.
Cristobal. (Panama.)	Port Captain, Cristobal, Canal Zone.
Valparaiso. (Chile.)	Officina de Informacions Para la Marina Mercante.
New York. (U. S. A.)	Branch Hydrographic Office.
Portsaid. (Egypt.)	Bureau du Capitaine du Port.
Piraeus. (Greece.)	Capitainerie du Port.
Barcelona. (Spain.)	Autoridad Maritima del Puerto.
Malaga. (Spain.)	Autoridad Maritima del Puerto.
Le Havre. (France.)	La Direction Générale du Port Autonome du Port.
Antwerp. (Bergium.)	Pilotage, Marché du Blé Zelande.
Rotterdam. (Netherland.)	Harbour Master's Office.
Hamburg. (Germany.)	Deutsche Seekarton Berightigungs—Institut, Herrngraben, Javahaus.
Bremen. (Germany.)	Berichtigungsstelle "Seekarte" G. M. B. H., Contrescarpe 206.
Gdynia. (Danzig.) (Poland.)	Kapitanat Portu. (Pologne.)
Stokholm. (Sweden.)	Hamnkontoret.
Oslo. (Norway.)	Oslo Havnevesen, Havneopsynet.

此ノ告示印刷物ハ下記ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ隨時該所ニ就テ閲覽スルヲ得ヘシ
東京市埠頭事務所、海員協會橫濱出張所、清水港務所、名古屋港務所、大阪市役所港灣部築港事務所、大阪市設海員「ホーム」、海員協會(神戸)、宇品陸軍運輸部本部、鹿兒島稅關支署、三角稅關支署、三池稅關支署、三井鑛山株式會社三池港務所、唐津稅關支署、製鐵所總務部運輸課、高雄州港務部、清津海事出張所、清津稅關支部、城津稅關支署、元山海事出張所、元山海事會支部、釜山海事會支部、木浦府廳、木浦海事出張所、木浦海事會支部、仁川海事會支部、京畿道廳、京城府廳、鎭南浦海事出張所、新義州海事出張所、新義州海事會支部、主要ナル朝鮮沿岸各地ノ郡廳、南滿洲鐵道株式會社大連埠頭事務所、關東廳海務局旅順支局、南洋廳、浦鹽斯德總領事館、亞港總領事館、安東領事館、牛莊領事館、芝罘領事館、天津總領事館、青島總領事館、上海總領事館、南京總領事館、漢口總領事館、九江領事館、沙市領事館、長沙領事館、福州總領事館、廈門領事館、汕頭領事館、香港總領事館、廣東總領事館、河內總領事館、西貢領事館、盤谷領事館、新嘉坡總領事館、馬尼剌總領事館、カルカタ總領事館、コロンボ領事館、ボンベイ領事館、マニラ總領事館、同ダヴァオ領事館、バタヴィア總領事館、スラバヤ領事館、シドニー總領事館、ホノルル總領事館、バンクーバー領事館、シアトル領事館、ポートランド領事館、桑港總領事館、ロスアンゼルス領事館、パナマ領事館、駐日各大公使領事館、締盟諸外國水路部

○學事

◎學位授與　長崎醫科大學ニ於テ去月二十九日鹿兒島縣濱田宗之助ニ醫學博士ノ學位ヲ授與セリ(文部省)

◎講師囑託　東京工業大學ニ於テ去月十五日矢木榮ニ講師ヲ囑託セリ(文部省)

○產業

◎母船式鮭鱒漁業　母船式鮭鱒漁業取締規則ニ依リ今般同漁業許可證ヲ書換交付シタルモノ左ノ如シ(農林省)
許可番號　第三十三號

第1681号　本文

第1681号 本文

「ストック」増加シツヽアルモ六月下旬ニ比シ値頃一、二割方騰貴シ和喰ヒ出現ニ小口ナカラ利喰ヒ弗々

棉花奥地降雨過多ニテ作柄不安、又「ブローチ」方面再播種必要ヲ報シ米棉高ニ追隨強氣思惑筋ノ策動旺盛ノタメ地場氣配頗ル強シ綿絲ハ手機筋ノ實需ニ賣行キ可良、「シルケット」ノ如キハ最近暴騰綿布ハ高値待チニ手合セ少ク波斯灣方面ヨリ安値ナカラ買氣洩レ居ルモ不出合最近著荷激増ト賣惜ミニ金融難ニ陷リタルモノモアリ、高値仕入レノ關係上賣渡シ紛議弗弗

(外務省)

◎里昂生絲並羽二重市況 本件ニ關スル本月三日著里昂駐在領事代理高澤貞義電報左ノ如シ

生絲 市況閑散、相場日本白繭絲十四中揚物八五「フラン」見當、同十中九五「フラン」見當

羽二重 市況手堅シ、相場不變、越前六付二四物一三〇「フラン」見當、加賀五付尺五物八五「フラン」見當

觀象

◎全國氣象

(備考) 氣温ノ一ハ氷點下ノ度ナリ「天氣」ノ○ハ快晴、⊕ハ晴、◎ハ曇、●ハ雨、※ハ雪、◉ハ霧、⊙ハ濃霧ナリ雨量ハ當日午前六時ヨリ翌日午前六時マデノ總量ナリ

八月三日

地名	氣温(攝氏) 最高	氣温(攝氏) 最低	天氣 午前六時	天氣 午後六時	降水量(粍)
パラオ	28.5	22.4	●	○	—
恒春	28.1	23.5	○	○	48
澎湖島	28.3	26.1	○	○	—
臺北	35.2	24.3	⊕	●	—
那覇	29.4		○	○	
鹿兒島	28.7	24.9	●	●	11
宮崎	27.2	24.3	●	○	33
熊本	31.0	24.0	●	○	15
高知	28.8	24.6	○	○	46
德島	30.6	25.8	●	—	6
和歌山	34.0	26.5	○	○	—
大分	30.1	24.5	○	○	6
松山	32.7	24.9	○	○	—
多度津	37.4	26.2	○	⊕	—
廣島	32.3	24.5	○	●	15
岡山	33.3	24.9	○	○	—
神戸	34.1	25.9	○	—	—
大阪	35.5	26.0	○	○	1
京都	34.3	23.6	○	—	—
八木	35.7	23.6	○	—	20
長崎	27.4	24.2	○	○	18
佐賀	28.6	24.3	●	—	5
福岡	20.8	24.9	●	●	2
嚴原	29.4	25.0	○	○	11
下關	28.8	23.6	●	○	—
濱田	31.6	24.3	○	●	1
境	34.0	26.1	○	⊕	1
津	31.7	25.7	○	—	13
岐阜	30.4	25.0	○	—	7
名古屋	32.2	25.0	○	○	—
濱松	31.6	28.7	○	○	—
沼津	32.4	25.0	○	—	—
横濱	30.1	25.6	○	○	—
東京	33.4	24.7	○	○	—
熊谷	32.4	24.8	○	—	—
銚子	28.9	23.8	○	○	—
父島	32.6	24.5	○	○	—
高山	29.7	20.1	○	○	—
飯田	29.9	21.2	○	—	—
松本	31.2	22.7	○	—	—
長野	34.8	21.8	○	○	—
甲府	33.8	23.2	○	○	—
前橋	31.5	24.5	○	○	—
宇都宮	31.9	24.2	○	○	—
福島	32.2	22.4	○	○	—
彦根	33.3	24.4	○	—	—
福井	34.5	25.3	○	○	—
金澤	34.7	23.5	○	—	—
伏木	37.7	24.3	○	—	—
高田	34.2	22.9	○	—	—
新潟	33.1	24.4	⊕	○	—
山形	34.0	21.0	○	—	—
秋田	32.3	20.9	○	○	—
水戸	31.4	22.5	○	—	2
石巻	27.6	20.0	◉	◉	—
盛岡	31.0	20.0	◉	○	—
宮古	29.9	17.7	○	○	—
青森	26.9	17.5	◉	○	14
函館	27.3	15.5	⊕	○	29
壽都	22.8	17.3	○	—	81
札幌	26.3	14.8	○	○	63
羽幌	22.3	13.5	○	—	63
旭川	26.5	12.1	○	○	25
浦河	22.0	13.3	○	○	18
帶廣	26.6	14.2	○	○	15
網走	26.3	12.8	○	○	11
釧路	18.2	14.9	◎	—	18
根室	19.1	13.9	●	○	11
紗那	17.6	10.6	○	○	20
大泊	16.2	12.2	●	◎	7
敷香	16.8	11.0	○	⊕	—
釜山	29.4	24.9	○	○	128
木浦	27.2	23.3	●	●	27
仁川	29.2	23.1	●	●	30
江陵	29.0	23.6	●	○	64
元山	22.9	21.0	●	●	9
城津	22.4	18.5	○	●	1
雄基	20.4	17.2	●	●	—
新義州	34.5	21.8	◉	⊕	—
大連	30.3	22.7	◉	○	—
營口	33.6	22.2	○	○	—
奉天	33.5	22.2	○	○	—
長春	33.1	21.3	⊕	○	—
天津	34.8	24.9	●	○	—
青島	33.4	24.3	○	○	—
上海	30.9	26.0	○	○	—

◎東京氣象

八月三日 天氣概況 曇後晴

平均氣壓(海面ノ度)	七五九・六粍	平均水蒸氣張力	一九・三粍
平均氣温	二八・四度	平均雲量	八・一
平年ヨリ二・八度高シ		日照時間	七・一時
最高氣温	三三・四度	平均風速度	四・四米
最低氣温	二四・七度	最大風速度	七・二米
前五日間平均氣温	二八・八度	最多風向	南南西
平年ヨリ三・二度高シ		降水總量	—
平均濕度	六九%	一時間最大降水量	—
		記事	—

(以上中央氣象臺)

正誤

去月二十六日土地收用公告欄土地收用細目中「平神字」ハ「天神平」ノ報告誤 廣島縣書記官

◎恤兵金品

今回ノ滿洲事變ニ際シ明治三十七年陸軍省告示第四號ニ依リ受領シタル寄附金、寄附者住所氏名及寄贈品同價格並ニ寄贈者住所氏名左ノ如シ

昭和七年八月 陸軍恤兵部

寄附金ノ部(代表名ノモノハ内譯ヲ省略ス)

受領月日	金員	現住所	族籍	官職位勳爵氏名
		東京府		
六年一二、四	三八〇・〇〇	東京市麴町區丸ノ内二丁目日本郵船株式會社		本店社員有志代表 小田倉 啓
同	四・八〇	同市同區丸ノ内三ノ一東京府廳内 東京市立麴町青年訓練所有樂分所		指導員生徒
同	五〇・〇〇	同市同區平河町一丁目		平河町一丁目町會代表 柳川 義雄
同	五・八〇	同市同區内山下町一ノ一		日本產業協會職員一同
同	三・〇〇	同市同區元園町二ノ九秋本いね方		秋本商店店員一同
同	一・五〇	同市同區土手三番町一五		油井 俊治
同	三〇〇・〇〇	同市神田區岩本町五		東京婦人子供服製造卸商組合代表 岡村 榮次郎
同	一〇〇・〇〇	同市日本橋區橘町一丁目		橘町一丁目町會代表 安田 源藏
同	二七・七四	同市同區兜町東株ビルディング内兜町商業學校		教職員生徒
同	六八三・五五	同市京橋區		南築地町會 帝國在鄉軍人會京橋區分會第六班 京橋區青年團南築分團
同	一一〇・七三	同市同區木挽町八丁目		木挽町八丁目町會代表 小縣 新松
同	一〇〇・〇〇	同市同區越前堀町一丁目		東京灣船員組合代表 鈴木 喜太郎
同	一〇〇・〇〇	同市同區築地築地錦水		山本 謹
同	五〇・七〇	同市同區築地町		築地交通安全會
同	二九・六一	同市同區同町五丁目		市立築地病院代表 小島 武人
同	二〇・〇〇	同市芝區三田南寺町一五合資會社帝國インキ製造所		從業員有志代表 高岡 和吉
同	五〇・〇〇	同市同區同町		三田南寺町町會有志代表、同町會長 同
同	一五・〇〇	同市同區濱崎町東京市保健局公園課内		園友會代表 小林 兼吉 / 酒井 元次郎
同	一〇・〇〇	同市麻布區笄町一五四		山田 悟郎 / 同 陸郎
同	三〇・〇〇	同市四谷區南伊賀町八一		四谷區會職同志會會員
同	一七・六〇	同市同區花園町一〇六東京塗裝工組合本部		齋藤 安次郎
同	一〇・〇〇	同市同區三光町一丁目		文人華南洲會
同	二・〇〇	同市同區片町一二		松本 松太郎
同	二・〇〇	同市同區同町三二		伊藤 茂
同	二・〇〇	同市同區同町四三		齋藤 武男
同	二・〇〇	同市同區同町二〇		村石 茂太郎
同	二〇〇・〇〇	同市牛込區原町二ノ三〇		顯本法華宗代表 井村 日成
同	五〇・〇〇	同市同區同町一ノ七〇高洲合資會社内		有志代表 古田 正平
同	一七・三五	同市同區津久土町東京市立牛込青年訓練所		職員生徒有志代表 吉水 正孝
同	一〇・〇〇	同市同區宮久町一〇一		竹内 濱吉
同	二・〇〇	同市同區同町一〇八		大柴 享介
同	一・〇〇	同市同區同町一〇七		小宮 菊太郎
同	一・〇〇	同市同區同町一〇一		高木 要造
同	一〇・〇〇	同市同區余丁町六		仁科 岩二郎
同	五・〇〇	同市同區同町三三		早川 國治
同	五・〇〇	同市同區同町六三		中尾 次一
同	二・〇〇	同市同區同町二二		坂 隆二
同	二・〇〇	同市同區同町七三		芳西 榮一
同	二・〇〇	同市同區同町三三		青木 貞次
同	一・〇〇	同市同區同町七三		細井 代次郎
同	一・〇〇	同市同區同町一一七		平山 政太郎
同	一・〇〇	同市同區同町七四		大久保 直吉
同	一・〇〇	同市同區同町七四		小川 市五郎
同	一・〇〇	同市同區同町四一		鹿野 市太郎
同	一・〇〇	同市同區同町六		山崎 秀三郎
同	一・〇〇	同市同區同町二		辻尾 貞造
同	一・〇〇	同市同區同町八〇		石田 巳之助
同	一・〇〇	同市同區同町三		大塚 清作
同	一・〇〇	同市同區同町六三		唐澤 漸
同	一・〇〇	同		丸岡 勘太郎
同	一・〇〇	同市同區同町一一七		山本 住一郎
同	一・〇〇	同市同區同町二一		家田 岩二郎
同	一・〇〇	同市同區同町九五		戸浪 福太郎
同	一・〇〇	同市同區同町一九		關口 藤三郎
同	一・〇〇	同市同區同町四九		金子 金熊
同	一・〇〇	同市同區同町一七		橋本 宇三郎
同	一・〇〇	同市同區同町三九		田島 丑之助
同	一・〇〇	同市同區同町三六		田島 萬亮
同	一・〇〇	同市同區同町二五		赤澤 松之助
同	一・〇〇	同市同區同町四〇		中島 みつ
同	一・〇〇	同市同區同町一七		高橋 武三
同	一・〇〇	同市同區同町五		青山 七藏
同	一・〇〇	同市同區同町八〇		乘重 勝輔
同	二・〇〇	同市同區若松町一〇二		加治屋 清治
同	一一五・三六	同市小石川區原町東洋大學		曹溪會委員代表 廣瀨 宗堂
同	六八・八〇	同市同區竹早町東京府立女子師範學校		附屬小學校職員兒童 / 附屬幼稚園職員兒童
同	三二・五五	同市同區久堅町		極樂水住吉會代表 小林 學
同	三〇・〇〇	同市同區松枝町		松枝町町會
同	一・五〇	同市同區表町月影寮内		鈴木 八重子
同	三一二・四〇	同市本鄉區森川町		森川町町會代表 武 和三郎
同	四八・八八	同市同區湯島町湯島尋常高等小學校		高等科二年有志代表 直井 津義男 / 吉田 潤一
同	六五・〇〇	同市同區本鄉六丁目		本鄉六丁目町會帝國在鄉軍人會本鄉區分會第一部第六班代表 井上 廣治 / 平井 重榮
同	七〇〇・〇〇	同市下谷區長者町一ノ七		東京羅紗商有志代表 增橋 竹二郎
同	三〇〇・〇〇	同市同區上野櫻木町四五		新盛劇團幹部代表 依藤 丈夫
同	一四八・九五	同市同區三ノ輪町		三ノ輪町會有志代表 平野 新吉
同	一・〇〇	同市同區同町八二		大塚 勝啓
同	一・〇〇	同市同區同町六三		鶴見 龜之助
同	七・二六	同市同區入谷町一四〇		香川 ふき子
同	二・七九	同市同區同町寮東尋常小學校		五年生 塚田 ユキ
同	一二五・〇〇	同市本所區錦糸町		帝國在鄉軍人會本所區分會第十班錦糸町菓子商組代表 三橋 竹次郎 / 鍋田 政二
同	五七・〇〇	同市同區錦糸町		帝國在鄉軍人會本所區分會第十班錦糸町一丁目組代表 茂木 貞太郎
同	五〇・三〇	同		松本 新次郎
同	五〇・〇〇	同市同區東兩國四ノ五		東京莫大小工業會
同	三五・〇〇	同市同區林町		東京肥料雜穀商組合代表 相田 辰次郎
同	一一〇・〇〇	同市同區太平町		帝國在鄉軍人會本所區分會第十班太平町一丁目組代表 片岡 彦兵衛
同	一一八・〇五	同市深川區西平野町		西平野町町會代表 藤原 清治
同	五〇・〇〇	同市同區佐賀町一丁目雜穀事務所内		十日會

廣告

◎華族世襲財産

左記華族世襲財産ハ昭和七年七月四日宮内大臣其廢止ヲ認可セリ

昭和七年八月 宮内省

◎子爵京極高修所有 香川縣三豐郡財田村大字財田中字田長三三〇八番二道路一畝六歩、三三〇八番一田一段五畝八歩、三三〇八番三道路十六歩、三三〇九番一畑二十一歩、三三〇九番二道路二畝九歩、字山田三四四〇番一田八畝歩、三四四〇番二道路七歩、三四七四番一宅地六十八坪、三四七四番二道路十一歩、字中本三五二六番一田五畝七歩、三五二六番二道路一畝七歩、三五三六番一田四畝十一歩、三五三六番三田五歩、字辻堂三五八三番一田一段二十八歩、三五八三番二道路一畝十一歩、三六〇八番一田一段四歩、三六〇八番二道路十七歩

右東京市讀賣新聞及高松市香川新報ヲ以テ公告ス

◎收容貨物公賣

左記收容貨物ハ關税法第四十六條ニ依リ收容中ノ處腐敗ノ虞アリ公告ノ暇ナク當關揭示場ヘ揭示ノ上關税法第五十一條ニ依リ本月一日公賣ニ付シタリ

昭和七年八月 長崎税關

記號番號	品名	箇數	積載船名	收容年月日
◇H◇	日本清酒	二十五樽	上海丸	昭和七年七、二六

第1681号 本文

第1681号　本文

吉本房吉　同市北區靈屋町一丁目五番地
江川重治郎　同市同區網島町十六番地
崎山常治郎　同市西成區玉出町本通二丁目四十八番地
一監査役氏名住所
泉東次郎　大阪市此花區下福島二丁目十一番地
久後市松　同市北區此花町一丁目三番地
一存立時期　三十箇年

●支配人選任
一支配人ノ氏名住所　井上彌三郎　大阪市東區高麗橋二丁目四十五番地
一主人氏名住所　合名會社玉屋商店　東京市京橋區銀座三丁目二番地五
一支配人ヲ置キタル場所　支配人ノ住所ニ同シ
昭和七年五月十日登記　大阪區裁判所

●商號新設
一商號　日本スピナー製作所
一營業ノ種類　電氣器具附屬用品製造販賣
一營業所　大阪府三島郡茨木町大字茨木四百七十二番地
一商號使用者ノ氏名住所　水田豐三　大阪市東區元伊勢町五百三十二番地ノ一
昭和七年五月十二日登記　大阪區裁判所茨木出張所

●合資會社設立(支店)
一商號　合資會社荒恒商店
一本店　大阪府豐能郡豐中町大字櫻塚八百九十六番地
一支店　同府三島郡高槻町大字芥川三百四十三番地
一目的　金物硝子器荒物其他日用品雜貨類ノ販賣及附帶事業
一設立年月日　昭和七年五月七日
一社員ノ氏名住所出資及責任
勞務　無限　由良八十吉　大阪府豐能郡豐中町大字南轟木四百七十七番地
金百圓　同　由良ツネ　同所同番地
金千四百圓　有限　中野俊一　大阪市此花區秀野町四十一番地
一存立時期　滿二十箇年
昭和七年五月十二日登記　大阪區裁判所高槻出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社荒恒商店
一本店　大阪府豐能郡豐中町大字櫻塚八百九十六番地
一支店　大阪府三島郡高槻町大字芥川三百四十三番地
一目的　金物硝子器荒物其他日用品雜貨類ノ販賣及附帶事業
一設立ノ年月日　昭和七年五月七日
一社員ノ氏名住所出資及責任
勞務　無限　由良八十吉　大阪府豐能郡豐中町大字南轟木四百七十七番地
一金一百圓　無限　由良ツネ　同所同番地
一金一千四百圓　有限　中野俊一　大阪市此花區秀野町四十一番地
一存立時期　二十箇年
昭和七年五月十一日登記　大阪區裁判所豐中出張所

●支配人選任
一支配人ノ氏名住所　奧田政和　大阪市東區内本町橋詰町二十四番地
一主人ノ氏名住所　上村清太郎　大阪市東區今橋三丁目四番地
一支配人ヲ置キタル場所　大阪府北河内郡門眞村大字門眞舊門眞一番上三百六十七番地
右昭和七年五月十一日登記　大阪區裁判所濱出張所

●大阪電氣軌道株式會社變更
一監査役三谷軌秀林市藏五島慶太ハ昭和七年四月二十八日重任ス
昭和七年五月九日登記

●合名會社敬睦社變更
一社員寺田タネハ昭和七年五月八日代表社員ニ就任ス

●合名會社有信社變更
一社員寺田彌平ハ昭和七年五月八日代表社員ニ就任ス
昭和七年五月十一日登記　大阪區裁判所玉川出張所

●合名會社北野商店變更
一社員芝田德治郎ハ昭和七年五月六日出資全部ヲ社員北野一雄ニ讓渡シ退社シ左記讓受人ハ出資ヲ左ノ如ク變更ス
金一万四千四百圓　北野一雄

●合資會社小西商店變更
一無限責任社員小西芳松ハ昭和七年五月一日出資ノ内家具什器三十二點此價格金三百圓ヲ有限責任社員山田喜代士ニ讓渡シ自己ノ出資ヲ左ノ如ク變更ス
宅地十坪八合八勺建物一棟此價格　金千七百圓
一有限責任社員山田喜代士ハ同日無限責任社員小西芳松ヨリ家具什器三十二點此價格金三百圓ヲ讓受ケ出資金ノ内金千八百圓ノ拂戻シヲ受ケ自己ノ出資ヲ左ノ如ク變更ス
金二百圓家具什器三十二點此價格　金三百圓也
昭和七年五月七日登記

●大阪計量器株式會社變更
一取締役森山實五郎今野満治會社ヲ代表スヘキ取締役大澤廣治ハ昭和七年四月二十九日重任シ取締役宮田利喜太郎ハ同日退任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
大澤大吉　堺市甲斐町東二丁六番地
昭和七年五月九日登記

●合資會社廣藤洋行變更
一無限責任社員廣藤强二ハ昭和七年五月九日出資持分ノ内金千五百圓ヲ藤井榮吉ニ讓渡シ自己ノ出資ヲ金二千圓ト變更シ左記讓受人ハ入社ス
金千五百圓　有限　藤井榮吉　堺市南旅籠町西三丁一番地

●合資會社關西セルロイド加工所更正
一本店所在地ヲ左ノ如ク更正ス
堺市元宮通一丁三番地
無限責任社員直井政吉有限責任社員森本淺一ハ其住所ヲ左ノ如ク更正ス
堺市元宮通一丁三番地
昭和七年五月十日登記　堺區裁判所

●千早川水力電氣株式會社
一取締役森濱兵衞廣瀨勇遠藤美之監査役井上五郎兵衞小森源兵衞ハ昭和七年四月二十七日各重任ス
昭和七年五月九日登記　堺區裁判所三日市出張所

●福助足袋和泉販賣株式會社變更
一會社ヲ代表スヘキ取締役北川長藏ハ昭和七年四月三十日任期滿了取締役北川長藏赤井政楠池宮久次郎小倉政市ハ同日重任シ取締役小倉政市ハ同日會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
昭和七年五月十二日登記　岸和田區裁判所

●合資會社石田製材所解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和七年四月二十八日解散ス
一清算人氏名住所
中谷由松　大阪府泉南郡東鳥取村大字石田九百九十五番地
榎谷政一　同所大字桑畑二百一番地
昭和七年五月十二日登記　岸和田區裁判所尾崎出張所

●大津川整絨株式會社變更
一監査役小川喜代治ハ昭和七年四月二十七日任期滿了同川上嘉藏ハ同日重任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
島野彌藏　岸和田市紙屋町五百十五番地
昭和七年五月四日登記　岸和田區裁判所大津出張所

●帝國運送計算保證株式會社變更
一左ノ者昭和七年四月二十六日取締役ニ就任ス
大賀松太郎　神戸市神戸區三宮町一丁目二百五十四番屋敷

●株式會社設立
一商號　米肥市場土地建物株式會社
一本店　神戸市湊西區宮前町二十九番屋敷
一目的　土地建物ヲ所有シ之レヲ賃貸スルコト
一設立年月日　昭和七年四月二十六日
一資本總額　金四万圓
一一株金額　金五百圓
一各株拂込額　金五百圓
一公告方法　神戸米肥市場日報ニ掲載スルモノトス
一取締役ノ氏名住所
石川茂兵衞　神戸市湊西區江川町四十九番地ノ二
福永嘉吉　神戸市湊西區東出町二丁目七十一番地
鈴鹿昌一　兵庫縣明石郡垂水町西垂水字舞子ケ平二千六十五番地
岸上彌作　神戸市神戸區榮町通四丁目三十三番屋敷
平松力松　神戸市湊西區魚棚町八番地
會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名　石川茂兵衞
一監査役ノ氏名住所
網盛彌兵衞　神戸市湊西區東出町一丁目百二番地
木田正太郎　神戸市神戸區北長狹通八丁目二十八番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿三十箇年

●合資會社明輝社變更
一有限責任社員牧野好春ハ昭和七年五月九日出資ノ拂戻ヲ受ケ退社ス

●合資會社惠美壽商店解散及清算人選任
一總社員ノ同意ニ因リ昭和七年五月一日解散ス
一清算人ノ氏名住所　蛭子敏夫　神戸市林田區腕塚町七丁目六十番屋敷

●平和運送株式會社變更
一取締役佐々木與吉鈴木錦一郎金川喜平ハ昭和六年四月二十九日重任ス
一監査役疋田仲太郎安妻孫四郎ハ同日重任ス

●合名會社大賀商店清算結了
一昭和七年四月二十五日清算結了セリ

●ユニオン、インシユーランス、ソサイエテイー、オブ、カントン、リミテツド變更(外國會社)
一取締役チヤールス、ゴードン、ステユワート、マツキーハ昭和七年四月一日辭任シ左ノ者同月二日就任ス
英國臣民　レオナード、ジヨン、デーヴヰース　香港ギツブ、リヴキングストン、エンド、コンパニー、リミテツド方

●合資會社勸角砂糖店變更
一有限責任社員丸山平市郎中澤德藏大西利三郎横山榮藏小林貞雄山口恒太郎岡田伊久三郎山本芳次郎ハ昭和七年五月四日出資ヲ左ノ者ニ讓渡シ退社ス
一讓受人タル有限責任社員下本由次郎ノ出資ヲ金三千九百四十圓ト變更ス
一讓受人左ノ者ハ頭書ノ出資及責任ヲ以テ入社ス
金三千一百四十圓　無限　勸角長吉　神戸市須磨區須磨寺町二丁目四十九番屋敷
一讓受人タル無限責任社員勸角朝二ハ同日其出資ヲ金一千十圓ト變更ス
一代表社員勸角朝二ハ同日辭任シ無限責任社員勸角長吉ハ同日代表社員ニ就任ス

●大連汽船株式會社變更(支店)
一會社ヲ代表スヘキ取締役タル取締役安田柾及取締役増田義男篆島信司ハ昭和七年三月三十一日退任ス

●神戸精糸株式會社變更
一左ノ者昭和七年四月二十五日取締役ニ就任ス
橋本兵吉　神戸市湊區下三條町七十四番地
右昭和七年五月九日登記

●合資會社岩崎七三商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和七年四月三十日解散ス

●合資會社精米所平井商會解散
一目的タル事業ノ成功不能ニヨリ昭和七年四月三十日解散ス

●大阪海上火災保險株式會社變更(支店)
一取締役多羅尾源三郎ハ昭和七年四月三十日辭任ス

●株式會社設立
一商號　株式會社新井質店
一本店　神戸市灘區稲住通六丁目七十二番地ノ二
一目的　一般質屋營業並ニ之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和七年二月二十六日
一資本總額　金二万五千圓
一一株金額　金二十五圓
一各株拂込額　金二十五圓
一公告方法　本店ノ店頭ニ之ヲ掲示ス
一取締役ノ氏名住所
新井小一郎　神戸市灘區稲住通六丁目七十二番地ノ二
植村梅吉　兵庫縣武庫郡山田村小部字子安場一番地ノ五
今西牧太郎　神戸市葺合區旭通二丁目九十番屋敷
今西隆次郎　同所
會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名　新井小一郎
一監査役ノ氏名住所
四方義觀　神戸市葺合區八雲通三丁目十八番屋敷ノ六
高島孝三郎　神戸市葺合區日暮通五丁目十番屋敷
平田吉太郎　兵庫縣武庫郡本庄村青木五百七十八番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年

●合資會社平井商店變更
一昭和七年五月一日商號ヲ合資會社上瀧貿易商會ト變更ス
一同日目的ヲ各種眞田帽子及材料ノ輸出入賣買並ニ之ニ附隨セル一切ノ業務ト變更ス
一無限責任社員平井次郎有限責任社員城戸不可止橋本秀吉河野德一ハ同日出資ヲ左ノ者ニ讓渡シ退社ス
一讓受人タル無限責任社員平井石一郎ハ同日更ニ増出資シ其出資ヲ金一万五千圓ト變更シ其責任ヲ有限ト變更ス
一代表社員平井石一郎ハ同日其資格消滅ス
一左ノ者同日頭書ノ出資及責任ヲ以テ入社ス
金一万五千圓　無限　上瀧新　神戸市葺合區八幡通四丁目五十七番屋敷

●日本航空株式會社清算結了
一昭和七年四月二十五日清算結了セリ

●妻登記
一妻ノ氏名住所　花岡悦三郎妻花岡晴衞　德島市北佐古町字大裏丁百四十一番地ノ一
一營業種類　餅製造業
一營業所　神戸市葺合區上筒井通八丁目二十七番地

●ゼホンコン、エンド、シヤンハイ、バンキング、コルボレーシヨン變更(外國會社)
一左ノ者昭和七年五月一日日本ニ於ケル支店代表者ニ就任ス
英國人　ジヨウジ、ライオン、マツケンジー　神戸市神戸區海岸通二番

●合資會社設立
一商號　合資會社横井商店
一本店　神戸市神戸區三宮町一丁目百七十九番屋敷
一目的　絹織物ノ賣買加工並ニ諸雜貨類ノ輸出及之ニ附帶スル一切ノ事業
一設立年月日　昭和七年五月一日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金二百圓　無限　横井信市　神戸市神戸區三宮町一丁目百七十九番屋敷
金一千圓　有限　小泉洲作　神戸市林田區五番町二丁目七十八番屋敷
金八百圓　有限　永橋滿雄　大阪市北區中島通二丁目五十九番屋敷
金一千圓　有限　横井健次郎　一宮市九品地西五番地ノ二
金一千圓　有限　石井廉　横濱市中區伊勢佐木町四番地ノ百十六
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年

●南島運送代理合資會社移轉
一昭和七年五月十日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
神戸市須磨區長池町七十四番屋敷ノ九番ノ一
右昭和七年五月十日登記

●株式會社川崎造船所株金拂込
一昭和七年四月二十八日各新株拂込額ヲ金五十圓ト變更ス

●合資會社泰平商會清算結了登記更正
一清算結了ノ年月日昭和七年三月十四日ノ登記ハ錯誤アリタルコトヲ發見シタルニ因リ更正登記申請ニ依リ抹消ス

●九善礦油合名會社變更
一社員松村榮太郎ハ昭和七年五月十日出資ヲ左ノ者ニ讓渡シ退社ス
一讓受人タル社員松村善藏ノ出資ヲ金十万六千圓ト變更ス

●山田帽燈株式會社變更
一取締役脇内久吉ハ昭和七年五月六日死亡ス

●日本測器株式會社移轉
一昭和七年五月四日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
神戸市神戸區元町通七丁目十七番屋敷

●合資會社泉商店移轉
一昭和七年五月一日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
神戸市神戸區前町十八番地

●ドイツチエ、アジアチツシエ、バンク支店廢止(外國會社)
一昭和七年四月三十日神戸市神戸區浪花町二十六番ノ支店ヲ廢止ス

●合資會社支店設立(支店)
昭和七年四月二十八日當管内ニ支店ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
一商號　合資會社白鹿釀造本店
一本店　茨城縣新治郡石岡町石岡千六百六十七番地
一支店　神戸市灘區德井字前田四百五十五番地
一目的　一酒類釀造販賣及仲介二食料品飲料品ノ販賣及仲介三以上ノ各業ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和六年三月十一日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金一万圓　無限　山本吉藏　茨城縣新治郡石岡町石岡千六百六十七番地
金五千圓　無限　山本まさ　同所
金五千圓　有限　菅井與左衞門　千葉縣香取郡佐原町佐原イ千七百三十番地
金一万圓　有限　大森德太郎　水戸市上市泉町千四十九番地
金八千圓　有限　川上廉太郎　茨城縣新治郡石岡町石岡千六百九十八番地
金一万七千圓　有限　小島靉子　茨城縣鹿島郡白鳥村札八十五番屋敷
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年

●支配人選任
一支配人ノ氏名住所　山木儉治　茨城縣新治郡石岡町石岡千六百六十七番地
一主人ノ氏名住所　合資會社白鹿釀造本店　茨城縣新治郡石岡町石岡千六百六十七番地
一支配人ヲ置キタル場所　神戸市灘區德井字前田四百五十五番地

●株式會社須磨倶樂部變更
一取締役關口進次ハ昭和七年四月三十日住所ヲ神戸市須磨區天神町三丁目十五番地ヘ移轉ス
一取締役有村文次郎ハ同日辭任ス

●合名會社宮北洋服店變更及移轉
一代表社員タル社員宮北しなハ昭和七年五月十日出資ヲ左ノ者ニ讓渡シ退社ス
一讓受人ハ頭書ノ出資ヲ以テ入社ス
金五千圓　宮北德太郎　神戸市湊東區荒田町二丁目六十番地
一社員宮北德太郎ハ同日代表社員ニ就任ス
一同日商號ヲ合名會社宮北商店ト變更ス
一同日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
神戸市神戸區元町通三丁目二百六十三番屋敷

●合名會社小橋屋呉服店變更(支店)
一社員平井利助ハ昭和四年四月二十六日出資ヲ左ノ者ニ讓渡シ退社ス
一讓受人タル社員平井利兵衞ノ出資ヲ金十八万圓ト變更ス

●合名會社設立
一商號　合名會社大島電機商店
一本店　神戸市湊西區湊町一丁目百五十三番屋敷
一目的　電氣器具及材料ノ販賣
一設立年月日　昭和七年五月一日
一代表社員ノ氏名　大島勞
一社員ノ氏名住所及出資
金七千圓　大島勞　神戸市湊西區湊町一丁目百五十三番屋敷
金三千圓　大島つね　同所
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年

●株式會社加能合同銀行移轉（支店）
一昭和七年四月二十五日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
金澤市下堤町四十二番地
右昭和七年四月三十日登記　七尾區裁判所

●合資會社設立
商號　合資會社吉村商店
本店　長崎市大浦町三十一番地
目的　金物販賣船舶貸付右ニ關スル一切ノ業務
設立年月日　昭和七年五月十一日
代表社員ノ氏名　吉村秀三郎
社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
商品金物此評價格金一千圓　有限　吉村イセノ　長崎市大浦町三十一番地
團平船七隻此評價格金千五十圓　無限　吉村秀三郎　同上同番地
團平船三隻此評價格金四百五十圓　有限　吉村秀義　同上同番地
金百五十圓及金庫二箇塗簞笥二棹チーク簞笥一棹長持一棹家具類一式茶棚一箇此評價格金三百五十圓　有限　吉村リツ　同上同番地
金五百圓　有限　大場猛男　同上同番地
金五百圓　有限　伊藤彌久男　同市大浦元町五十三番地
存立時期　定款作成ノ日ヨリ二十箇年
右昭和七年五月十一日登記　長崎區裁判所

●田平運輸株式會社變更
昭和七年四月三十日株主定時總會ニ於テ取締役一名增員ノ結果左ノ者選任同日就任ス同日監査役一名減員シ長島吉太郎山本末吉ハ任期滿了ノ處再選同日重任ス取締役高橋綾太郎北松浦郡南田平村大字小牛田山內免二百九十五番第一二百九十七番合併地
右昭和七年五月十二日登記　平戶區裁判所

◉相續財産管理人選任

本籍及最後ノ住所大阪府西成郡曾根崎村三百六十九番屋敷
被相續人　亡　大谷忠兵衞
天保十四年十一月十五日生
右昭和七年(ウ)第一〇七五號相續財産管理人選任申請事件ニ付利害關係人山口藤次郎ノ申請ニ依リ相續財産管理人ニ大阪市天王寺區上本町九丁目七十九番地木村楢太郎ヲ選任ス
昭和七年七月二十七日　大阪區裁判所

本籍大阪市北區若松町二百十四番屋敷
最後ノ住所大阪市北區壺屋町一丁目九番地
被相續人　河村美つ
文政十二年八月八日生
右昭和七年(ウ)第一〇七六號相續財産管理人選任申請事件ニ付利害關係人山口藤次郎ノ申請ニ依リ相續財産管理人ニ大阪市天王寺區上本町九丁目七十九番地木村楢太郎ヲ選任ス
昭和七年七月二十七日　大阪區裁判所

本籍大阪市北區松ケ枝町七十二番地
最後ノ住所大阪府西成郡豐崎村大字本庄六百三番地ノ三
被相續人　亡　友田ウノ
天保十二年九月二十三日生
右昭和七年(ウ)第一〇八六號相續財産管理人選任申請事件ニ付利害關係人山口藤次郎ノ申請ニ依リ相續財産管理人ニ大阪市天王寺區上本町九丁目七十九番地木村楢太郎ヲ選任ス
昭和七年七月二十七日　大阪區裁判所

◉準禁治産宣告

本籍並住所大阪市南區大和町四十五番地
稻田勝
明治三十八年一月五日生
右ニ對シ繼母稻田さとノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和七年七月十五日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和七年七月二十七日　大阪區裁判所

本籍及住所三重縣名賀郡阿保町大字柏尾八百三十六番地
西田京平
明治二十六年一月八日生
右ニ對シ同所同番地西田しつゑノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和七年七月十八日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和七年七月二十八日　上野區裁判所

◉準禁治産宣告取消

本籍並住所大阪市浪速區木津川町一丁目十三番地
濱恒雄
明治三十六年十月十七日生
右ニ對シ昭和二年七月二十二日當裁判所ノ爲シタル準禁治産ノ宣告ハ父濱恒次郎ノ申立ニ因リ昭和七年七月十四日之ヲ取消シタリ
昭和七年七月二十七日　大阪區裁判所

◉公示催告

東京市深川區佐賀町一丁目
申立人　田代增五郎
同市下谷區茅町二丁目二十七番地
右代理人辯護士　太田能藏
同市日本橋區濱町三丁目一番地
右同　池田直江
左記目錄記載ノ證券ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ因リ其ノ所持人ハ昭和八年二月二十一日午前十時迄ニ當裁判所ニ其ノ權利ヲ屆出且證券ヲ提出スヘシ若右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザル時ハ前記證券ノ無效ヲ宣告スルコトアルヘシ
昭和七年七月二十七日　橫濱區裁判所
證券目錄
大阪商船株式會社船荷證券　一通
一番號　第九號
一發行地及發行人　基隆支店長本田有道
一荷印　黑[illegible]
一荷姿品名　中部袋入二期蓬萊米
一箇數　三百袋
一重量又ハ容積　一袋ニ付百斤入
一價格　八百圓
一荷送人　三井物産株式會社
一荷受人　田代增五郎
一船積港　基隆
一陸揚港　橫濱
一船名　甲子丸
一國籍　大日本
一船長　平澤啓藏

神奈川縣橘樹郡日吉村南加瀨一五八一番地
申立人　新堀莊三郎
橫濱市中區南仲通一丁目九番地
右代理人辯護士　橋本膺譽
左記目錄記載ノ證券ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ因リ其ノ所持人ハ昭和八年二月二十一日午前十時迄ニ當裁判所ニ其ノ權利ヲ屆出且證券ヲ提出スヘシ若右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザル時ハ前記證券ノ無效ヲ宣告スルコトアルヘシ
昭和七年七月二十七日　橫濱區裁判所
證券目錄
一第九十二回神奈川縣農工銀行發行
一種類　神奈川縣農工債權
一番號　第三五七號及第三五八號
一金額　各金一百圓也
一最終所持人　新堀莊三郎

神戶市神戶區元町通一丁目三〇七番屋敷
申立人　田端幸吉
同市同區中山手通六丁目二〇番屋敷
右代理人辯護士　野田文一郎
同　池田義秋
一朝鮮殖産債券　一枚
第百五回一千圓券第一二一五號但昭和七年十月一日渡以降利札附利息年六分
右證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和八年二月十五日午前十時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且右證券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
昭和七年七月二十三日　京城地方法院

大阪府豐能郡豐中町大字櫻塚一二五八番地
申立人　足立哲夫
京城府黃金町二丁目一九九番地
右代理人辯護士　堀直喜
一東洋拓殖債券　一枚
第六十六回一千圓券第二一一號但昭和六年六月以降利札附利息年六分
右證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和八年二月十五日午前十時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且ツ右證券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
昭和七年七月二十三日　京城地方法院

◉失踪ニ關スル屆出ノ催告

本籍香川縣綾歌郡法勳寺村大字上法軍寺百六十六番地
最後ノ住所大阪市西區靭北通四丁目十二番地
不在者　秋山政一
明治七年十一月七日生
右ニ對シ長女秋山繁子ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和八年二月十四日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サザルトキ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和七年七月十九日　大阪區裁判所

島根縣簸川郡遙堪村大字入南九百六十七番地
不在者　上野重太郎
明治十六年十一月七日生
右不在者ニ對シ利害關係人上野シゲヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和八年二月十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サザルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和七年七月二十五日　今市區裁判所

◉失踪宣告

本籍及最後ノ住所千葉縣東葛飾郡八木村芝崎三百三十五番地
不在者　吉野金藏
安政二年二月二十八日生
右ニ對シ同所同番地吉野岩吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和七年七月二十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和七年七月二十六日　松戶區裁判所

◉破産宣告

伊豫郡郡中村大字米湊　債務者　高野佐市
右ノ者ニ對スル昭和七年(ツ)五號破産事件ニ付當裁判所ハ本日午前十時破産宣告ヲ爲シタルニ付公告スルコト左ノ如シ
一債務者高野佐市ヲ破産者トス
一本件破産手續ヲ小破産トス
一破産管財人　松山市一番町　辯護士　佐海直隆
一債權屆出期間　昭和七年八月二十一日マテ
一第一回債權者集會期日　昭和七年八月二十七日午前十時
一債權調査ノ期日　昭和七年八月二十七日午前十時
一破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ其財産ヲ交付スヘカラス破産者ニ對シ債務ヲ負擔スルモノ破産者ノ財産ヲ所持スル者ハ孰レモ其旨破産者ノ財産ヲ所持スル者カ別除權ヲ有スルトキハ其債權ヲ有スルコトヲ昭和七年八月二十二日迄ニ破産管財人ニ屆出ツヘシ
昭和七年七月二十九日　松山區裁判所

岐阜縣郡上郡八幡町柳町　債務者　西部倉吉
右ニ對スル昭和七年(マ)第三〇號破産事件ニ付昭和七年八月一日午前九時當裁判所ノ爲シタル破産宣告ニ付公告スルコト左ノ如シ
一債務者西部倉吉ヲ破産者トス
一本件ハ小破産トス
一破産管財人　岐阜市西川端町　辯護士　白木英
一債權屆出期間　昭和七年八月二十三日迄
一第一回ノ債權者集會ノ期日及債權調査期日　昭和七年九月五日午前九時
一破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ其財産ヲ交付スヘカラス尚破産者ニ對シ債務ヲ負擔スル者ハ其旨又破産者ノ財産ヲ所持スル者カ別除權ヲ有スルトキハ其債權ヲ有スルコトヲ昭和七年八月二十三日迄ニ破産管財人ニ屆出ツヘシ
昭和七年八月一日　岐阜區裁判所

◉債權者集會期日

破産者　大谷三次郎
右ニ對スル昭和六年(ケ)第二三號破産事件ニ付强制和議ノ爲メ當裁判所ハ來ル昭和七年八月十二日午前九時債權者集會ヲ當裁判所ニ招集ス
昭和七年七月十九日　函館區裁判所　判事　井上敏夫

◉和議認可

愛知縣中島郡起町大字小信中島三千二十九番地
債務者　中京毛織株式會社
右ノ者ニ對スル昭和七年(ケ)第三號和議事件ニ付債務者ノ提供シタル別紙記載ノ條件ヲ以テスル和議ハ昭和七年七月九日午前九時ノ債權者集會ニ於テ決定數ヲ得テ可決セラレ而モ右和議條件ハ不認可ノ決定ヲ爲スヘキ事由存セサルヲ以テ當裁判所ハ左ノ如ク決定ス
主文
昭和七年七月九日午前九時ノ債權者集會ニ於テ可決シタル別紙記載ノ條件ヲ以テスル和議ハ之ヲ認可ス
右公告ス
昭和七年七月十六日　名古屋區裁判所
（別紙）
和議條件
一、債權者ハ和議開始決定アリタル日現在ノ元利金ヲ以テ元本トシ其十分ノ五竝ニ其後ノ利息債務ヲ免除スルコト
二、申立人ハ前項免除ヲ受ケタル殘額債務ノ百分ノ十ヲ和議認可確定後六箇月以內ニ各債權者ニ支拂フコト
三、殘額債務ハ申立人カ毛織物製造業ヲ繼續シ每年十一月ヲ決算期トシ營業ニヨリ得タル收益ヨリ諸經費ヲ控除シタル殘金卽チ純益金ヲ完濟ニ至ル迄各債權者ニ其債權額ニ按分シテ支拂フコト
四、債權者中ヨリ選任サレタル三名ヲ委員トシ申立人ノ營業ヲ監督スルコト

函館市音羽町三十七番地　債務者　川瀨由太郎
右者ニ對スル昭和七年(フ)第一號和議事件ニ付債務者ノ提供シタル別紙記載ノ條件ニ依ル和議ハ昭和七年七月二十七日午前九時ノ債權者集會ニ於テ可決セラレタルヲ以テ當裁判所ハ左ノ如ク決定ス
主文
別紙記載ノ條件ヲ以テスル本件和議ハ之ヲ認可ス
昭和七年八月一日　函館區裁判所　判事　井上敏夫
（別紙）
和議條件
一總債權ハ無利息トシ和議認可決定確定ノ日ヨリ五箇年間据置キ後チ每年十二月三十一日金五千三百圓八十八錢宛ヲ十五箇年賦ヲ以テ支拂フコト
但シ年賦定額ニ滿タサル端數ハ最後ノ年度ニ於テ支拂フコト

◉和議手續開始

京都市下京區西九條北ノ內町四九
債務者　株式會社井上電氣製作所
右ニ對スル昭和七年(ミ)第五號和議事件ニ付昭和七年七月三十日午前十一時當裁判所ノ爲シタル和議手續開始決定ニ付公告スルコト左ノ如シ
一株式會社井上電氣製作所ニ對シ和議手續ヲ開始ス
一和議管財人　京都市中京區麩屋町通竹屋町上ル　辯護士　鍋島德太郎
一債權屆出期間　昭和七年八月十五日迄
一債權者集會ノ期日　昭和七年九月一日午後一時
昭和七年七月三十日　京都區裁判所

愛媛縣新居郡泉川村　債務者　秦正明
右ノ者ニ對スル昭和七年(シ)一號和議事件ニ付キ昭和七年七月二十七日當裁判所ノ爲シタル和議開始決定ニ付キ公告スルコト左ノ如シ
一債務者秦正明ニ對シ和議手續ヲ開始ス
一和議管財人　愛媛縣新居郡西條町大字本町　計理士　近藤貴德
一債權屆出期間　昭和七年九月三日
一債權者集會ノ期日　昭和七年九月十二日午前九時
昭和七年七月二十七日　西條區裁判所

愛媛縣新居郡泉川村　債務者　秦藤五郎
右ノ者ニ對スル昭和七年(シ)二號和議事件ニ付キ昭和七年七月二十七日當裁判所ノ爲シタル和議開始決定ニ付キ公告スルコト左ノ如シ
一債務者秦藤五郎ニ對シ和議手續ヲ開始ス
一和議管財人　愛媛縣新居郡西條町大字本町　計理士　近藤貴德
一債權屆出期間　昭和七年九月三日
一債權者集會ノ期間　昭和七年九月十二日午前九時
昭和七年七月二十七日　西條區裁判所

◉保全處分

八王子市八日町九十四番地
申立人　株式會社久保田商店
橫濱市中區伊勢佐木町一丁目二十九番地
被申立人　株式會社越前屋　外六十六名
右代表者取締役　太田與市
右當事者間ノ昭和七年(ホ)第四四號破産申立事件ニ付當裁判所ハ申立人ノ被申立人ニ對スル破産財團保全處分ノ申立ヲ相當ト認メ決定スルコト左ノ如シ
主文
一被申立人會社所有ニ係ル後記場所ニ存在スル有體動産ハ假ニ之ヲ差押フ
一本件破産申立事件ノ破産ニ關スル裁判ヲ爲スニ至ル迄各債權者ハ被申立人會社所有ニ屬スル財産ニ對シ强制執行ヲ爲スヘカラス
昭和七年七月二十九日　橫濱區裁判所　判事　波多野行藏
執行スヘキ場所
一省略

◉破産配當ニ關スル除斥期間

破産者　丸和織物株式會社
右ニ對スル昭和三年(〆)第一一九號破産事件ノ最後配當ニ關スル除斥期間ヲ二十日間ト定ム
右公告ス
昭和七年八月一日　京都區裁判所

破産者　林阿庸
右ノ者ニ對スル大正十五年破第二號破産事件ニ付キ當法院ハ最後ノ配當ニ關スル除斥期間ヲ二週間ト定ム
昭和七年七月二十七日　臺北地方法院單獨部

正誤
昨五日本欄公示催告ノ項末行「河重文之烝」ハ「河野文之烝」ノ誤植

◉外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

	通常 普通 月日時	通常 書類 月日時	小包 月日時	郵便船出帆港	船名
●南支那、香港、海峽殖民地、フイリピン群島、英領印度等行					
	八、七後三	八、七後三	——	神戶	アンコール號
	同 七前八半	同 六後一〇	——	門司	秋田丸
	同 二前八半	同 一〇後一〇	八、九後四	同	春光丸
●布哇、米國、加奈陀、南米等行					
	同 九後零半	同 九後零	同 八前九半	橫濱	プレシデント、ジヤクソン號
●濠洲、新西蘭等行					
	同 二後一〇	同 二後九半	同 一前九半	門司	旭光丸

第1681号 本文

短期公債募集

五分利國庫債券（第六十一回）

募集總額　九千三百萬圓

發行價格　額面百圓ニ付　現金應募　九十六圓五十錢
　　乘換應募　九十六圓

乘換應募　五分利國庫債券（第二十回）ハ額面百圓ニ付百一圓廿五錢ノ割合ヲ以テ
　　拂込金ニ代用ス
　　但拂込超過額ハ九月一日以後拂戻

利廻　（單利）現金五分四厘六毛　乘換五分五厘四毛
　　（複利）現金五分三厘八毛　乘換五分四厘四毛

利子支拂期　年四回（三月、九月、六月、十二月）一日

初期利子　額面百圓ニ付一圓三十五錢（昭和七年十二月一日渡）

償還期　昭和二十年六月一日マデ

申込期間　本日ヨリ九日マデ

保證金　額面百圓ニ付五圓（申込ノ際代用證券ヲ提供ス）

現金拂込　第一期八月十六日五圓（保證金ヨリ振替）
　　第二期八月二十六日九十一圓五十錢

證券代用拂込　八月二十六日マデ

募入方法　乘換應募ハ證先募入ス
　　應募超過ノ場合ハ適宜募入額ヲ定ム

券面種類　五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓、十萬圓

取扱店　當行本支店、代理店（郵便局ニテハ取扱ハズ）

取次店　取扱店ノ外應募ノ取次ヲナス銀行、信託會社
　　株式店全國各地ニ在リ

日本銀行

公告

昭和七年上半季株式配當金無記名株式壹株ニ付金壹圓五拾錢也（年六分）ノ割合ヲ以テ本日ヨリ當行本支店ニ於テ第五拾貳號配當券引換ニ御支拂可致候也

昭和七年八月六日

東京市麹町區丸ノ内壹丁目八番地壹

株式會社　日本興業銀行

諸官衙　各會社銀行
商店必需品!!

耐久・鮮明

ニカド複寫紙

大阪市東區唐物町二丁目

（見本送呈）　東洋複寫紙製造合資會社

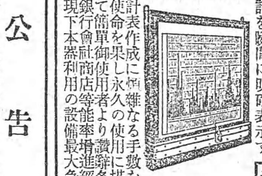
專賣特許＝リボン式

統計表示器

能率增進文化の利器

一の盤面であらゆる統計を瞬間に明確表示す

使用範圍無限



統計表作成に煩雜なる手數を省き瞬間に其使命を果し永久の使用に堪へ使用又極めて簡單御使用者より讃辭多大官公衙學校銀行會社商店等能率增進經濟的に緊縮の現下本器利用の設備最大急務なり

型錄送呈

號	號	號
一二三	四四五	四三八
圓	十圓	十圓
圓	圓	八十圓

（荷造運送料　實費受）

製作發賣元　廣業社

東京市神田區田ツ一ノ一　電話三三四一番

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可　◉號外昨五日發行詔書一頁

定價　一ケ月　一部　九十五錢　一年八十圓（外國郵便ニ）各送料共

廣告料　本公告　六號一行　三十錢　五號五行　五圓五十錢

發行所　東京市麹町區大手町　內閣印刷局ノ

（用紙A4判規定國ヘサ大ノ書本）

許可 1681 号